校友の広場

海外・地域

ロスアンゼルス立教会創立50周年企画

'10・6・13　リトル東京　禅宗寺ホール

ロスアンゼルス立教会は、今年創立50周年を迎え、記念行事として校友による「舞と朗読の平家物語」公演を行った。参加したのは、アメリカでの朗読公演も行っている「朗読ネットワーク日本」を主宰する堀田紀眞（S39）とロサンゼルスで日本舞踊集団「華の会」を主宰する若柳久三（S41・本名渡邉喜久子）の二人だ。リトル東京にある禅宗寺ホールで、日本舞踊と朗読による初めてのコラボレーションが実現した。「平家物語」の〝諸行無常と滅びの美〟を踊り、語る試みが話題を呼び、追加公演をするほどの人気で、「美しい、感動した」、「日本の美を実感した」、「平家物語が懐かしかった」など、日系人、アメリカ人を問わず、観客を魅了し日米交流を果たした。

（堀田謙一郎　記）

静岡セントポールクラブ納涼ビアパーティ

'10・7・30　静岡センチュリーホテル

定例の納涼会が開催されました。今回は出席者35名で、校友会本部と事務局から3名のゲストも加えての大盛況となりました。会場は高橋信行氏（54観）のお世話です。この場で長年の校友会活動に貢献した梅ヶ島温泉ホテル梅薫楼の手塚昭次社長の表彰が行なわれました。パーティは和やかに進み、第一応援歌「行け立教健児」の斉唱でクリスマス例会での再会を約束しました。

（55院社前　元本学社会学部兼任講師　田辺義明　記）

座海綾立教会総会・懇親会

'10・9・25　オークラホテル海老名

神奈川県の県央地区（座間・海老名・綾瀬）の座海綾立教会総会が行われました。当日は立教大学、近隣の立教会の御来賓の皆様、会員を含め総勢28名が参加しました。森田会長（38経）より活動報告、今後の行事予定、荒会計（40文）より会計報告、岡田（33経）より役員人事案を提出し、全議題、全員一致で承認されました。立教学院総務部橋場文昭氏をお招きして、「いま立教は元気です。」の講演を拝聴して、立教大学の健全な運営のもと、活発な諸活動の様子がよくわかり心強く思いました。アトラクションの「カントリーフレッシュメン」の素晴らしいバンド演奏を聴きながら和気藹々の歓談後、ジャンケン福引大会で大いに盛り上がり、最後に校歌、応援歌を斉唱し、記念写真を撮り閉会となりました。

（岡田　記）

東京府中・調布立教会公開講演会と校友の集い

'10・10・30　調布市文化会館

立教大学との共催による公開講演会を開催致しました。地元の市広報紙やポスター、チラシで一般市民の方にも参加をよびかけ、調布市、文化コミュニティ振興財団、社会福祉協議会ほか地域のNPOにも後援を頂き、立教と地域との交流を実現しました。講演は本学OBの医療コラムニスト西寺桂子さんに『医師の死角、患者の死角』と題する医療現場での課題をテーマにお話し頂きました。折しも台風の接近で参加者確保が心配されましたが150名を超える方々にお集り頂き、身近なテーマに参加者の関心が集まりました。大学から西田副総長、校友会から江草会長、小島さんにご出席頂き会を盛り上げて頂きました。第二部は音楽演奏、西寺さんから贈呈頂いた著書の福引も行われ賑やかな集いとなりました。

（岡田倫政　記）

クラス・同窓

ドイツ文学専修第13回ドイツ文学会総会・懇親会

'10・6・26　太刀川記念館多目的ホール

今年も総会・懇親会が開催されました。総会後の懇親会では、7回目となった「～ドイツの食文化を賞味する、ドイツを感じよう！～」をテーマとして、本場のハム、ソーセージ、パン、ケーキ、ビール、ワインなどを実際に味わいながら親睦を深めました。在学生はもとより、保証人や兼任講師、卒業生など総勢90名ほどの参加者でにぎわいました。

（平柳道子　記）

昭和33年卒（営）一組クラス会

'10・9・6～8　佐賀県・ホテル・ニューオータニ佐賀

福岡在住の西村君の地で本年のクラス会を行いました。西村君経営の庭園レストランでの夕食会をはじめ、初代柳川藩主立花宗茂の城下町での掘割り舟下り、唐津市では炭鉱王として知られる高取伊好の旧高取家の明治時代の華麗な近代和風建築を見学、また秀吉が朝鮮出兵のための軍事拠点に築城した名護屋城の一大城塞群の威容に驚かされ、更に吉野ヶ里歴史公園の弥生時代の遺蹟に古代のロマンに触れるなど、精力的な観光めぐりと共に、土地の旨かもんを舌つつみ、昔話からの話も尽きなく、四六時中口の塞げない楽しい3日間でした。

（秋山　記）

【出席者】（北海道）北山修三、松岡修也（名古屋）高村博三、宅見康悦（福山）宮地寛（大阪）小崎正雄（東京）秋山正弘、岡田国雄、鈴木本一郎（福岡）西村隆夫

昭和26年入学経済Fクラス会

'10・9・27　ハイアットリージェンシー東京

入学以来59年、谷君の周到な準備で毎年開催されている昭和26経済F組会は、仙台の石原君を始め、この夏の猛暑に耐えた20名が集合、逝去された吉松君の冥福を祈り開会した。回想と近況報告など楽しい談笑に時の経過を惜しみながら、来年の入学60周年での再会を誓い散会した。

（大庭祺一郎　記）

【出席者】宮澤弘二　細田富茂　石井守雄　藤田貞義　野村元幸　松井昭夫　谷　巌　中島常郎　高田武雄（村上）　羽田良郎　西村博之　吉川豪勇　渋谷脩　渡邊利夫　小川敏郎　石原照直　佐藤武夫　芦田純　大庭祺一郎　冨高真佐哉

昭和28年「英米文学科」B組

'10・10・2　第一食堂　藤だな

卒業年度を表示していないのは、途中転部、中退した方が

職域

三陽商会立教会

'10・6・25　第一食堂

W杯で予選を突破し、日本中が沸いたその晩に第一食堂にて三陽商会立教会を開催いたしました。当日は眠い目をこすりながらも50名のOB・OGが集合し、職場を越えて大いに盛り上がりました。当社にはここ数年毎年卒業生が入社し、現在80名が在籍しています。最後に現役応援団も加わり、気合の入ったエールで来年の再会を誓いました。

（高村仁　記）

昭和31年経済学部経営学科N組

'10・10・6

10月6日、経営学科31年N組が千葉の鴨川にドライブ、一年間の近況報告をしました。年々級友が減っていくのは淋しく、春に亡くなった宮崎未亡人を迎え、来年も旅が出来たらと語り合いました。

【出席者】伊藤　小野澤　小浦　早川　堀越　山元　宮崎夫人　大山　（敬称略）

昭和36年入学経済学科A組〈フェスティナレンテの会〉

'10・10・14　第一食堂　藤だな

卒業45年目を迎える恒例のクラス会も、今回はこの春急逝された恩師・故藤田富雄先生を偲ぶ特別な集まりとなった。先生の御令室様にご臨席たまわり、アラ70の21名の級友が故人の思い出話や近況報告「Festina Lente」の言葉のうん蓄などを次々披露。令夫人様には健康維持の秘訣などもアドバイスいただき、誠に楽しいひとときを過して散会した。

（権田　記）

【出席者】阿部行朗　伊藤達雄　大場健路　小野進　柏村肇　木村哲夫　木村又由　小島三郎　小島博　小杉典弘　権田忠雄　佐野紀男　津田幹男　杉本明彦　津田秀光　樋口隆雄　星野清　本山哲雄　矢野真一　渡辺良彦　和田哲也

昭和37年卒社会学部B組クラス会

'10・10・14　東京湾　隅田川クルーズ

昨年は古希・南九州の旅でしたが今年は東京に戻り、がらり趣向を変えてパーティーボートをチャーターし隅田川から東京湾を巡るクルージングを楽しみました。当日は夏の暑さとは打って変わり涼しい風と太陽がときどき顔をだす気持ちの良い日でした。オープンデッキではイタリアン・ビュッフェを味わいつつ変貌した東京の高層ビル群とレインボーブリッジやお台場、そして話題の東京スカイツリーを遠くに眺めながら久々の歓談とお酒を楽しみました。

【出席者】中馬乾詞　萩原博隆夫妻　福満光子（飯塚）　小川照代C組　宮田　實　中島慶宏　中尾義孝　南條二秀　藤森美恵子（大岩）　関　孝吉　田口　素　一柳夫妻（ゲスト）

昭和26年入学経営E組クラス会

'10・10・20　セントポールズ会館

15回目のクラス会を開催しました。ホームカミングデーを数日後に控えた母校の校庭を散策し昔を思い出しながら会場入りしました。今回は13名が集りましたが卒業後、55年の歳月を経ても学生時代の事細やかな話に花を咲かせたり喜寿を済ませた者故、持病の話しであっという間の2時間でした。来年のクラス会は幹事一任と決まり名残りを惜しみながら散会しました。

（石川　記）

【出席者】貝山秀太　古谷剛　高橋政司　石井忠　（後列右より）宅間昭朗　三好一太　松本剛一　春山良一　小松皖也　小松直幹　高須喜彦　石川幸司　相原章

昭和31年卒経済B組クラス会

'10・10・22　第一食堂　藤だな

卒業後54年になり喜寿を迎えてクラス会を開催しました。参加者は18名で加藤敏也君ははるばるオーストラリアから参加し、元気な顔を見せてくれました。クラス会を行う度に昇天者が数人紹介されますが、参加者は全員元気で、各人の挨拶ではユーモアを交えた話が多く、楽しいひと時を過ごすことができました。健康を維持し次回の再会を期し散会しました。

【出席者】井上宏司　上田博義　大久保昭男　大平英二　加藤敏也　君和田俊　甲谷彰男　小林敏男　土屋佑治　中尾英彦　野尻昭雄　羽鳥善一　原口清吾　福沢淳　松居清詞　松尾義郎　湯沢洋一郎

※いただいた原稿については、編集の都合上、変更させていただく場合もあります。「校友の広場」には常に多数の応募があり、現在なかなかタイムリーにご掲載できない状況にあります。原則として年間一団体、一掲載とさせていただきます。ご理解のほどよろしくお願い申し上げます。